



学校だより

後 川

No. 19

令和2年12月21日（月）発行
四万十市立後川中学校

新しい生徒会役員決定

12/11(金)、生徒会役員選挙が行われ、新しい執行部が決まりました。3年生が選挙管理委員となり、『来年度で本校は最後の年を迎え、大事な1年になるので、しっかり聞いて選挙をしよう』と挨拶がありました。その後の演説では、生徒会長候補と生徒会役員候補として、なぜ立候補したのか、どのような生徒会活動をしたいのか、どのような学校をめざしたいのかなど、それぞれが具体的に熱く語ってくれました。また、推薦者からは候補者の頑張っているところやリーダーとしてふさわしい点などを、毎日の学校生活で見つけたことを交えながら推薦してくれました。

一人一人が演説をしっかり聞き、真剣に考え投票しました。新しい生徒会執行部は、生徒会長 橋本 遥さん(2年)、生徒会役員 威能 実智さん(1年)、渡邊 煌野さん(1年)に決定しました。

また、これまで活躍してくれた山本 諒さん、門田 来実さん、橋本 遥さん、本当にありがとうございました。学校行事の計画や運営、みんなへの説明、行事等での司会・進行など、本校のリーダーとして大活躍でした。生徒会の活動では、大変な場面もあったかと思いますが、学んだことも多くあったのではないのでしょうか。新しい役員にバトンタッチされましたが、今後もよきアドバイザーとして協力をよろしくお願いします。

さあ、新しい生徒会役員の皆さん、これまでの後川中のよさは受け継ぎ、新たにやってみたらよいことや改善したらよいことはどんどんチャレンジしていきましょう。みんなの笑顔が増え、もっともっと楽しい学校になるよう新しいことにも挑戦していきましょう。



真剣に全校道徳

本校では、定期的に全学年で道徳授業を行い、いろいろな考えを出し合ったり、それを聞いて自分の考えを深めたりしています。12/16には、女子相撲部員のインタビューを聞き、「自分の弱さ」を克服することについて考えました。人は誰もあきらめそうになったり、逃げだしたり、おじづけづいたりすることがありますが、今回の授業で、目標をもって挑戦し、変わろうとする勇気・気持ちの大切さを学ぶことができました。



【裏面もご覧ください。】